

ふれあい



JAみちのく村山「ふれあい」No.305 2020. 8. 10発行
編集・発行/みちのく村山農業協同組合 山形県村山市瀬岡北町一丁目1番1号 TEL0237-55-6311代 FAX0237-55-5825
JAみちのく村山ホームページ <http://www.mitnoku.or.jp> E-mail info@mitnoku.or.jp
取組・著者・不肖の類はお取寄せいたしません。再生紙を使用しています。印刷・製本/街印刷文化堂

青年部で作成した看板を紹介

村山地区 今年のテーマは「百笑やろうぜ」



▲野立て看板と一緒に集合写真(村山市青年部)

JAみちのく村山の村山市青年部は7月10日、約40人の部員が参加し、野立て看板の設置作業を行いました。同青年部は6つの支部から構成されており、1支部一文字を担当。それぞれが作成したものを持ち寄り、「百笑やろうぜ」という大きな看板を完成させました。

新型コロナウイルスの影響により盟友同士で交流する機会なども減り、何かと下を向きたくなる日が続くこんな時こそ笑って、農業を盛り上げ、地域を支えようという意味合いを込めて作成しました。

看板設置は毎年行っており、今回は村山市内の国道13号線沿いに設置されています。また、この看板は、今年度の県青協手作り看板コンクールにも出品する予定です。

大石田地区



▲大石田北小学校の実習田に設置

尾花沢地区



▲産直館はいittoに設置

おらえのめんごっこ

村山市林崎
齋藤 翔くん(2歳)



4人きょうだいの三番目の翔くん。お父さんの健一さんと、お母さんの瑠美さんにインタビューです。

☆お名前の由来は？

— 待ちに待った男の子。お姉ちゃん達の名前には「心」の漢字が入っていますが、男の子らしい「翔」という名前を決めました。

☆最近ハマっていることは？

— 虫捕りです！ベタバタするカタツムリも、臆せず虫かごがいっぱいになるほど捕まえます。

☆どんなお友達ですか？

— 妹思いのお兄ちゃんです。妹の心星ちゃんが好きでチュウしたいんだけど、心星ちゃんは嫌がります(笑)

☆好きな食べものは？

— 好きなものはたくさんあります。みかん、ぶどう、めかぶ、すじこ、刺身など……。中でも、みかんは自分で剥いて食べるほど大好きです！

☆お父さんお母さんからひとこと

— きょうだい仲良く成長して、男の子らしくみんなをまとめる存在であってほしい。



特集 夏すいか日本一！
特産「尾花沢すいか」出発式

こちらにもアクセス!!

ホームページ Facebook





▲大山さんが育てているすいか畑の前で撮影

農業★星図

～農を支える地域の星々！～

▼農業を始めたきっかけは？

自分のしたいことをして、自分の力で稼ぎたい。そう思い2年前に自衛隊員から転身し、農家になりました。

▼大変なことは？

体力面は全然余裕です。が、すいかのつる引きは精神的にめっちゃしんどいです。作業を黙々とするのは気が滅入ります。そんな時は空を見て、遠くの山を見て「あーきれい。」と一人黄昏れながらしています。畑作業がひと段落したらバイクのハーレーに乗ってリフレッシュするのが楽しみです。

▼大事にしていることは？

すいかも人と一緒に生きているんです。「のど乾いだ～」とか「雨ばり降って病気になるぞだわ～」ってすいかの声が聞こえるんです。「んだら消毒してけるな～」とすいかと対話しながら農業しています。

▼今後の意気込みは？

“尾花沢のすいかといたら大山拓也！ あいつのすいかは間違いない！”と夏の時期になったら自分の名前が自然と出てくるすいか農家になりたいと思っています。いや、なります！そして、でっかいガレージを建てて旧車と趣味のバイクを置くのが目標です。

尾花沢市北郷

おおやま たくや
大山 拓也 さん(26歳)

すいかを作っている大山さん。防除作業でお忙しいなか、インタビューにご協力いただきました。

すくすくふれあい家族

大石町岩ヶ袋

| | | | | | |
|----|----|----|---------|---------|-------------|
| しば | さき | とよ | じ | しず | こ |
| 柴 | 崎 | 豊 | 治 | 静 | 子 |
| | | | さん(65歳) | | さん(65歳) |
| | | よし | ひこ | あや | こ |
| | | 良 | 彦 | 綾 | 子 |
| | | | さん(38歳) | | さん(38歳) |
| | | ひ | なた | | |
| | | 陽 | 向 | ちゃん(4歳) | ほのか ちゃん(1歳) |



陽向ちゃん

ほのかちゃん

陽向ちゃんは9か月の時におらえのめんごのコーナーに出たことがあります。今回は妹のほのかちゃんと姉妹で表紙を飾ります。おままごとが大好きで、取材の時も、おもちゃのお魚や果物をお皿に盛り付けて出してくれたり、陽向ちゃんは小さなお母さんのようでした。ほのかちゃんはお姉ちゃんの真似をして、おもちゃのキッチンで手洗いをしてから始める本格派。二人ともお散歩が好きで、おじいちゃんや行ったたり、休みの日はお父さんと姉妹そろって散歩に行きます。あと犬のイブ(15歳)も。

二人で汗をかきながら滑り台で遊んだり、仲良くお菓子を食べたり。かわいくてエネルギーなナイスコンビでした。

令和2年7月豪雨で被災された皆様へ

このたびの記録的な豪雨で被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

JA共済にご加入の方で、今回の豪雨により建物または動産に損害を受けられた方は、ご加入先の支店までご連絡いただきますようお願いいたします。

JAみちのく村山

理事会だより

第5回理事会が7月21日に開催。主な議案と内容は次のとおりです。

- 第1号 令和2年度 第1四半期実績検討について
- 第2号 令和元年度備蓄米最終精算について
- 第3号 令和元年度加工米最終精算について
- 第4号 令和2年度米取扱い方針について
- 第5号 大口貸出金の承認について

- ・令和2年度露地さくらんぼ取扱実績について
- ・旅行事業について
- ・JA営農・経済事業の成長効率化プログラム進捗状況について
- ・令和元年度ディスクロージャー誌の開示について
- ・貸出金延滞債権・経済未収金固定化債権支店別明細について
- ・令和2年度不良債権の処理方針・処理状況報告について
- ・大口貸出金の報告について
- ・大口信用供与先の経営状況等について
- ・余裕金の運用状況について

【報告事項】

- ・理事会への経過報告および行事予定について
- ・主要勘定・安全性の指標について
- ・令和元年度第1回運営委員会意見要旨について
- ・苦情処理定期報告について
- ・第1回四半期理事会報告(事務ミス・自主検査・反社等取引)について

「活気ある地域農業を協同の力で次世代へつなごう」(第八次経営管理3カ年計画スローガン)

「双子のトマト」が生まれました!



尾花沢市若葉町 齊藤 とよ子さんより

| | |
|---------------------------|----|
| おらえのめんごころ | 16 |
| みちのくほいす / クロスワードパズル | 14 |
| お知らせ掲示板 | 12 |
| 私の食育日記 | 11 |
| お米で健康 | 6 |
| ニューズ展望台 | 4 |
| 特集 夏すいか日本一! 特産「尾花沢すいか」出発式 | 4 |
| 農業☆星図 / すとくとふれあい家族 | 3 |
| よひ / 理事会だより | 2 |

NO. 305
2020. 8

ふれあい



7/22
すいか村「おばね産直館はいつと」
オープン



7/23
すいか村「産直つなぎ」オープン



7/24・25
花笠の里ねまる
山形・尾花沢応援フェア
すいか大試食会



7/3
小玉すいか目揃い会 (西部すいか選果施設)



7/18
すいか村「花笠の里ねまる」オープン

特産



「尾花沢すいか」

今年も出荷作業がピークを迎えた、特産「尾花沢すいか」。全国ナンバーワン・日本一のブランドすいかが、続々と消費地へ送り出されています。待ちに待った「夏の顔」が出荷され、にぎわいをみせる各イベントの様子をご覧ください。



7/9
大石田で「ためし割り」
(西部すいか選果施設)



7/10
尾花沢で「ためし割り」
(東部すいか選果施設)

ＪＡみちのく村山すいか生産部会は7月17日大石田町の西部すいか選果施設で「尾花沢すいか」の出発式を行いました。今年は111万ケース以上の出荷と販売高30億円を目指します。式には行政やＪＡ関係者など約40人が出席。

加藤宏太すいか生産部会会長は「変化の多い天候に悩まされたが、今年もおいしいすいかができた。このすいかを消費者のみならずまへお届けしたい。」とあいさつしました。

ＪＡの折原敬一組合長も「日本一の名に恥じない産地を引き続き確立しながら消費者にうれしいすいかを届けたい。行政と一体となってさらなる販売活動に努力する」と話しました。

神事とテープカットのあと、ＪＡ職員から花束を受け取ったドライバーが2台のトラックで関東・関西圏へと出発。試食会も行われ、出席者は新鮮なスイカを味わいました。



7/17
令和2年度産
「尾花沢すいか」出発式
(西部すいか選果施設)

すいか選果施設にて続々と選果・出荷されていきました。



こだわりのブルームきゅうり、 シーズンイン!

7月11日に尾花沢きゅうり生産部会は目揃い会を開き、箱詰め方法や選果基準の確認を行いました。当日より共同選果、予冷が開始になり、7月下旬に出荷最盛期を迎えました。



▲きゅうりの出荷規格などを確認する生産者ら

トマト出荷目揃い会

村山営農センタートマト生産部は7月6日、果実選果施設にて目揃い会を開きました。

担当職員は「昨年と比べて、傷がない形の良いA品率の割合が高くなっています。梅雨に入り、管理が大変ですが引き続き良品の出荷をお願いします。」と呼びかけました。参加した生産者は本格出荷に備え、出荷の見本を手に取り出荷規格を確認しました。



▲出荷の見本を確認する参加者

売り出しで大にぎわい

JAみちのく村山では尾花沢市と大石田町の各JAグリーン店舗前で、売り出しを行いました。尾花沢市では、「焼き立て窯焼きピザ」をはじめ、焼きとりや尾花沢牛すじ煮込み、尾花沢牛肉まん等を販売。開始後間もなく「尾花沢牛すじ煮込み」が完売し、どのブース也大盛況でした。

大石田町では、来場者の密を避けるため注文専用の受付カウンターを設置し、ソーシャルディスタンスの確保に努めながら、モツ焼きとりや焼きそばを販売しました。

各会場では山形牛や尾花沢牛を特価販売し、訪れたお客様の中には2、3パックとまとめ買いする人も。来場者からは「コロナでみんなしょんぼりしている時期だから、こういうイベントは元気がでていいですね」と好評を得ました。どちらの会場でも家族連れで訪れた組合員などの笑顔であふれ、活気のある売り出しとなりました。

尾花沢



大石田



チャンピオン賞獲得は 海藤さん

7月6日栃山形県食肉公社で第25回JAみちのく村山牛枝肉共進会が開催されました。肥育牛の肉質向上と生産技術の改善を推進し、経営の安定に資するとともに、管内肉用牛事業の振興と活性化を図ることを目的とし、毎年開催しているものです。当日は当JA管内から100頭が出品されました。審査の結果、大石田町の海藤義則さんが肥育した雌牛がチャンピオン賞に輝きました。優秀賞の成績は次の通りです。

- ▽優秀賞 1席 = 西塚和雄さん
- ▽優秀賞 2席 = 有限会社松田畜産
- ▽優秀賞 3席 = 有限会社アサイ
- ▽優秀賞 4席 = 折原 剛さん
- ▽優秀賞 5席 = 片倉雄一さん



▲折原組合長から海藤義則さん(写真右)へ組合長杯を贈呈



畜産農家を支援

7月17日、みちのく村山女性部で村山地区の女性部員を対象に管内産山形牛消費拡大運動を実施し、サーロインステーキを始め焼肉セット、切り落とし計119ケースの注文をいただきました。ご協力ありがとうございました。



▲JAグリーンたておかで引き渡しの様子

最新技術で農業をラクに

7月14日、尾花沢営農センター前にて「スマート農業技術によるすいか生産イノベーションプロジェクト」の現地検討会が行われました。

同プロジェクトは、農業における労働時間の短縮や労働負担の軽減と作業省力化の実証試験に取り組んでいます。

当日は、すいかの上げ下ろしで負担を減らすアシストスーツやトラクターの手放しでの直進に加え、旋回の自動操縦も披露しました。



▲自動操縦で旋回するトラクター

農産物対策本部設置

当JAは7月27日、本店内に農産物対策本部を設置しました。防除の遅れによる各農産物の品質・収量の低下を防止するのがねらいです。

当JA管内では7月以降、連続的な降雨と日照不足が続いており、水稻の葉いもち病や斑点米カメムシ、すいかのウルミ果などの発生が懸念されます。山形県北村山農業技術普及課や管内市町の農林課などと連携しながら情報収集を行う体制を整備しました。今後は、村山市、尾花沢市、大石田町の各営農センターを中心に、生産者へ被害の未然防止のための対策指導を行っていきます。

同本部を設置した27日には、さっそく稲作農家向けの「稲作だより」の緊急号を発行し、防除の徹底を呼びかけました。対策本部長でもある三浦康彦専務は「稲作については空散を実施しているが、それとあわせて個人の防除も必要です。」と話しました。



▲三浦康彦専務(左)らが農産物対策本部の看板を設置

「さくらんぼ用ポリ」を回収

7月21・22日の2日間、村山市農業用使用済プラスチック適正処理推進協議会による廃プラ回収が行われました。今回対象はさくらんぼ用ポリ。村山市内の2つの回収場所には、開始直後からさくらんぼ農家のトラックが並びました。村山経済事業所の職員が、重量を確認して回収していきました。



▲回収の順番を待つトラック(22日、果実選果施設にて)



▲摘粒の実演(村山市内の園地にて)

シャインマスカット栽培講習会

7月8日、村山営農センターぶどう生産部は、シャインマスカット栽培講習会を開きました。

県北村山農業技術普及課の指導員が講師となり、新梢管理をはじめ、笠かけや摘粒、かん水など作業の流れを確認しました。

講習会では実際に摘粒の作業を行い、摘粒後の形が円筒形になるように整えました。参加者らは今後の作業に役立てようと、講師の実演を真剣に見入っていました。



▲巡回メンバーで集合

酒蔵と圃場巡回

7月9日、酒米生産部会は(株)六歌仙と圃場を巡回しました。

県北村山農業技術普及課の長谷川正敏課長補佐が同行して生育状況などを説明し、今年の品質や栽培状況を確認しました。

この活動は高品質な酒米を生産するために毎年行っています。



▲圃場にて葉色値を測定する様子

村山市内のつや姫圃場を巡回

村山営農センターつや姫栽培研究会は、7月9・10日につや姫栽培圃場の圃場巡回を行いました。2日間で同研究会員80人が参加。巡回には県北村山農業技術普及課も同行しました。

この巡回は、特別栽培米圃場の状況確認および今後の穂肥時期と施肥量を判断するために葉色診断も実施しています。



◆各地区で表彰式が行われました◆

今年の総代会は書面決議となったことから、毎年総代会で行われている組合員表彰は各地区で実施しました。このたび表彰を受けた皆さんをご紹介します。(敬称略)



高橋 勝広
(村山地区)



田中 和幸
(村山地区)



石井トシエ
(村山地区)



中山千代子
(村山地区)



尾花沢宮農センター
すいか生産部会



秋葉 浩
(大石田地区)



伊藤 強
(大石田地区)
大石田米生産部会

表彰状・感謝状受賞者

永年勤続

- ◆倉庫功労 【20年以上】 中山千代子(村山地区)
石井トシエ(村山地区)
- ◆組織功労 【20年以上】 西郷果樹園芸連絡協議会
会長 田中 和幸(村山地区)
- ◆受検組合長【10年以上】 永沢 徹也(尾花沢地区)
- ◆農事実行組合長【10年以上】 高橋 勝広(村山地区)
伊藤 強(大石田地区)
秋葉 浩(大石田地区)

特別表彰

- ◆組織 【大高根農場記念 山形県農業賞】
尾花沢宮農センターすいか生産部会
- 【第14回エコエリアやまがた推進コンクール】
優秀賞(山形県農業協同組合中央会長賞)
大石田米生産部会

世界のお米について

お米で健康

管理栄養士・フードスタylist ●大槻万須美

米は、トウモロコシ・小麦と並び「世界三大穀物」の一つに数えられ、世界各地で栽培されています。アジアを中心に欧州や米国など多くの地域で生産され、世界の米の約半分が中国とインドで収穫されています。栽培の仕方は地域の気候や地形などによって多種多様。山間部では棚田や焼き畑が見られます。雨水だけに頼った稲作や、山脈からの豊富な雪解け水を利用した栽培方法などもあります。米国では広大な土地に飛行機で種まきや肥料散布をし、大型コンバインで収穫するなど機械を活用するのが特徴的です。乾燥や治水などの水環境の厳しい地域では、陸稲を栽培している土地もあります。

世界では10万種以上の稲が栽培されているといわれ、大きくは3種類に分類されます。日本でなじみ深いのはジャポニカ米ですが、世界で作



られている米の約8割はインディカ米です。ジャポニカ米・日本、中国の一部、朝鮮半島、オーストラリアなどで栽培。粒が短く小さめ。炊くと粘りつつやがてかむと甘味を感じます。インディカ米・東南アジアやインド、米国などに多く見られます。粒が細長く、加熱すると香りが出て粘りが少ないのが特徴です。ジャバニカ米・イタリア、スペイン、ジャワ島や中南米などで栽培されています。粒が大きくあっさりとしていて粘りは少なめです。米の炊き方もさまざまで、日本で一般的な「炊き干し法」はジャポニカ米で多く使われる炊飯法です。一方、インディカ米は、米をたっぷり湯で煮てから湯切りし水分を飛ばす「湯取り法」で炊き上げられています。その他、イタリアのリゾットやスペインのパエリアなど生米を油で炒めてから炊き上げる「炒め煮」する方法や、ちまきやおこわなど葉や布に包んだり筒に入れたりして蒸す方法などがあり、それぞれのお米の特徴に合った炊飯法で食べられています。

子どもの飲み物

私の食育日記

食育インストラクター ●岡村麻純

子どもの食事の内容やおやつ量はいつも気にしていますが、1日に摂取する水分量はあまり意識していないことに気が付きました。

赤ちゃんの体内は70%から80%が水分とされます。そして成長とともに水分量は減り、成人で60%ほどになるそうです。つまり、子どもは大人以上に水分補給が必要です。

子どもが1日に摂取が必要な水分量は幼児期ならば、体重1kg当たり約100mlだそうです。例えば、体重18kgの息子の場合は1800ml。そのうち4割ほどは食べ物に含まれる水分で得られるとしても、毎日約1Lは水分補給が必要です。子ども用のプラスチックカップが1杯約100mlなので10杯分となります。しかし、10杯分飲まなければと1回の量を増やしてしまうと、今度は胃に負担がかかってしまいます。幼児が1回に



飲むのに適した水分量は約100mlとされるので、このコップ10杯を1日のうちなるべく均一な間隔で飲むことが理想的となります。もう一つ、水分補給をジュースや甘い物に頼ってしまうと、今度は糖分の過剰摂取になってしまいます。甘くておいしいジュース類だと、飲むスピードも速くなってしまいます。子どもが、喉が渇いているときこそ、ジュースや甘い物は避け、水やお茶をお勧めします。100%の果物ジュースでも、100ml当たりに糖分が約10g含まれています。これは砂糖大さじ1杯分です。ジュースはおやつの一環として捉えておくことが大切です。

わが家では朝と寝る前は牛乳を、そして日中は水かルイボスティーを飲んでいきます。夏はこれに体を冷やす効果のある麦茶もプラスします。ルイボスティーはカフェインも無く、ミネラルも含まれているので1年中活躍しています。

喉が渇く前に小まめに少しずつ水を飲んでいくことが理想です。わが家では、出掛ける際、「ハンカチ持った? 水筒持った?」が習慣です。

JAGREEN8・9月営業時間のご案内

8月のお盆期間と9月からの営業時間が変更となります。

| | 8月 | | 9月 | |
|-----------|------------------------|---|-------------------------|------------------------|
| グリーンたておか | 8/1~8/12 8:00~17:30 | 8/13~8/16 8:00~15:00 (上記のお盆期間は、営業時間が短縮となります。) | 8/17~8/31 8:00~17:30 | 9/1~9/30 8:00~17:30 |
| グリーンごてん | 8/1~8/12 8:00~19:00 | | 8/17~8/31 8:00~19:00 | 9/1~9/30 8:00~18:30 |
| グリーンおばなざわ | 8/1~8/12 8:00~19:00 | | | |
| グリーンおおいしだ | | | | |

第24回JAみちのく村山ふれあいゴルフコンペのお知らせ

- ◆日時/令和2年9月1日(火)
- ◆場所/さくらんぼカントリークラブ
詳細は各支店へお問い合わせ下さい。
ご参加をお待ちしています!

成人式に...
卒業式に...
金婚式にも...
大切な日の装い、
こだわりの一着をあなたに
貸衣装のお問い合わせは 大石田地区女性部貸衣装室
☎0237-35-3131まで

村山地区「廃プラ回収」の日程について

| 回収日 | 時間 | 対象地区 | 回収場所 |
|---------|---------------------|----------------|-------------------------|
| 9/7(月) | 9:00 | 楯岡 大倉 袖崎 | JAみちのく村山本店 中央育苗センター前 |
| 9/8(火) | 正午 | 大高根 | |
| 9/9(水) | ※受付は 11:30 まで | 西郷 葉山 戸沢 | JAみちのく村山 葉山事務所集荷場前 |
| 9/10(木) | | 全地区 対象 | |

回収できるもの
農業に使用した使用済プラスチック類

タイヤの状態は大丈夫ですか?

1 タイヤはなぜ重要なのか?
2 タイヤの点検はなぜ必要なのか?
3 点検しないで走るとどうなるのか?
4 冬タイヤの重要なポイント!!

株式会社みちのくサービス
村山車両センター ☎0237-55-6130
尾花沢車両センター ☎0237-22-0088

おかげさまで25周年
25th Anniversary
ローンキャンペーン
実施期間 2020年6月1日~2021年8月31日
マイカーローン 最大引下げ後変動金利 年1.25% +保証料率
教育ローン

毎月5日10日15日25日はごてんの日

JAグリーンごてん

- 下記の商品の特価販売いたします!
- ★9月5日 むしパンミックス
 - ★9月10日 トイレットペーパー
 - ★9月15日 BOXテッシュ
 - ★9月25日 ジャガ塩バター

みちのくサービス ごてん給油所

5日・10日・15日・25日
ハイオク・レギュラー・軽油2000円以上の給油で
値引き券 -3円/L券 プレゼント!

ご利用お待ちしております!



価格は当日店頭にて!
ぜひお越しください!

旅行センターからお知らせ

山形県民限定

県民泊まって元気キャンペーン

おトクなお泊まり旅行で山形の観光を元気に!

新型コロナウイルス感染症の拡大で大きな影響を受けている山形県内の宿泊施設を応援する、おトクなクーポンを取り扱っております。

Go To トラベルキャンペーンについて

お泊りする宿泊施設の割引と旅先で利用できる地域共通クーポン券の発行など旅行代金総額の1/2相当を支援するものです。

割引適要に条件がありますので
ご相談ください

企画旅行取組の中止について

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、下記に記載されております2020年度の企画旅行の取組みを中止といたします。

- ◆四国4県ぐるっと周遊4日間 (11月上旬出発)
- ◆ハウステンボスと北九州世界遺産めぐり4日間 (12月上旬出発)
- ◆「中村美津子&純烈」歌謡ショー (11月下旬出発)
- ◆「丘みどり」歌謡ショー (11月下旬出発)
- ◆常夏リゾート ハワイホノルル6日間 (12月上旬出発)
- ◆わくわく夢らんど 東京ディズニーリゾートへの旅 (2021年3月出発)

(株)農協観光代理業 JAみちのく村山旅行センター
TEL: 0237-55-6314 FAX: 0237-55-5032



「真の思い出」

テーマ大賞

徳内まつりが発足する前、楯岡の夏祭りといえは盆踊りでした。その盆踊りに会社全体で踊ることになり、法被までそろえて出場したことを思い出します。夜だからみんなわりと大胆になったりして楽しかったあ。こういうことって踊りよりその前後がいろいろよね。同僚の日頃みられない部分が見れたりしてね。

(村山市 67歳女性)

☆夏(り)の思い出(り)ねー!

夏の思い出はいろいろありますが、子供の頃は、おごさま、養蚕を家でしていたので、夏休みは毎日毎日手伝いをしていました。子供の頃は高級な絹織物になるとはわかりませんでした。

(村山市)

チコちゃんとお友達さん

若い頃のこと、東京から来た孫二人を連れて庄内の海に連れて行ったときのこと。海辺で楽しく遊んでいたら急に真っ黒い雲が頭上を覆いあつた。大急ぎで逃げ出したが雲が追いかけてくるんです。本当にびっくりに忘れられませんが。(尾花沢市 コスモスさん)

(大石田町)

こっちゃんのババさん

約40年前、お盆で帰省するときに乗った列車は急行で、当時は上野発でした。24時ごろの発車時刻で、発車ベルが鳴ると帰る実感が湧いたのを覚えてます。

(尾花沢市 おたまじゃくしさん)

子供の頃ドジョウをバケツにいったばいっとったことが思い出されます。

(村山市 浦島太郎さん)

夏は墓参り、盆踊り、夏祭りや浴衣で出かけるのが楽しみでした。身長が伸び今年は浴衣をどうしよう?という話になり、新しい浴衣が欲しいと祈ったのを思い出します。反物を選ぶ楽しみもワクワクドキドキの思い出です。

(村山市 チーママさん)

畑にナスやキュウリを取りに行ったとき、突然の雨と雷で動けなくなり、大きな桑の木の下で雨宿りをしています。天国の母へ。

(村山市)

村山の終わりのサクランボさん

夏の思い出は夏山登山(月山)です。毎年8月の第一日曜日に家族や親せきの人と行きました。8月なのに一部にはまだ雪も残っていてひんやりしてた。大変だったけど頂上に着いた時の達成感なんともいえないですね。今となっては数十年前の楽しい思い出です。今はもう年で登れませんが(笑)!!

(尾花沢市 83歳女性)

小学生の時夏休みは毎日「せみとり」をしてました。友達とどれくらい捕まえたかを競って、かごいっぱいになるほど捕まえていました。

(大石田町 モガちゃん)

夏の思い出といえばやっぱり海です。子供達が小さい頃毎年親子で泊りで出かけていました。岩場でかきをつかまえてたりBBQしたり今では懐かしい思い出となりました。今年はコロナで出かけることが出来ず、家庭の人は気の毒です。

(尾花沢市 ポチ子の母ちゃん)

子供の頃はプールなどというものがなかったため、もっぱら近くの最上川で泳いでいました。川が澄んでいて水の中にもぐって小魚を追いかけていました。

(大石田町 ニジのババさん)

小さいときは毎日いっぱい遊べるので夏休みは大好き!でも大石田の花火大会が終わると「ああ…夏休みも終わりだな…」とさびしくなりました。

(大石田町 ラガーウーマンさん)

「夏の思い出」と言ったら、我が家では昔「西瓜」販売のため、手作りの店で朝早くから

私が数十年前の夏、お腹に娘がいた頃、トマトからはじまり、スイカ、すもも、メロンなど、夏の果物がおいしくてごはんよりも主食のように食べていました。それを見ていた母が次の年もももの木を植えてくれました。あんなに食べたのはあの時だけでした。

(村山市 フチトマトさん)

「水かけまま」と聞いて!!なんだか小さかった頃を思い出してなつかしくなりました。

(村山市 あ〜ちゃん)

去年の夏、娘が私の誕生日に「お母さん、馬に会いたいですよ」と。孫を抱いて馬に乗って来た嬉しい思い出があります。初めて馬の名前を呼んだ私に、大きい体をうたいて呼んでくれてました。あのやさしい大きい目、大好きです。今年も会いに行きたいと思っています。ちなみに私はうま年生まれです。

(村山市 チコママさん)

夏になると、とある場所の夜景を見に行くのが独身時代の楽しみでした。旦那とも行ったけどあの場所では何回泣いたかな…。

(尾花沢市 2児の母ちゃん)

夕方まで父・母・祖母が頑張っておりました。私は「夏休み」に入ると小学校・中学校・高校と「スイカもぎ」の手伝いで1日が過ぎていきました。今ではなつかしくもあり、友達ともあまり遊ばなくて、当時はいやだったのかも?

(尾花沢市 りきちゃん)

◆ たんさんのハガキありがとうございました。◆ 今回のテーマは「行かぬはらうらな」です。

なかなか出かけることができない日が続いています。この状況が落ち着いたら行きたいところ、いつかは行ってみたいところなどを教えてください!

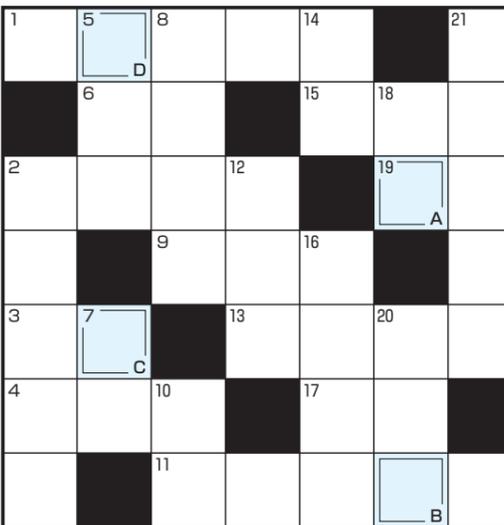
JAみちのく村山 シンボルマークをさがせ!

どこかのページに「みちのく村山」シンボルマークが隠れています!
◎答えは次号!

※先月号の答えは、12ページの右上でした。

クロスワードパズル

クロスワードを解いて、A~Dの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



タテのカギ

- 俗に赤トンポと呼ばれるトンボ
- 半島は青森県北西部に位置します
- ギターやバイオリンに張ります
- 袋に「おてもと」と書かれている物もあります
- ホークはタカ、イーグルは——
- 謙遜して「せがれ」と言う人もいます
- 算数の文章題を解くために立てること
- ギンナンは殻を割り、——をむいて使います
- 猫は出したり引っ込めたりできます
- 人体——を使って内臓の配置を学んだ
- 流し台や食器などに使われるさびにくい合金

ヨコのカギ

- 唱歌「虫のこえ」ではガチャガチャと鳴いています
- 写真を並べて入れたり、貼ったり
- きつねうどんのメインの具
- 厳しさの度合いを緩めること。規制——
- すしに添えるショウガの酢漬
- 涼しくなると不快——も下がります
- ぶどう酒の一つ。ブドウの実の皮を取り除いて造ります
- 秋桜とも呼ばれる花
- 郵便物に料金分を貼り付けます
- イチカバチかの——に出た
- うどんやそば、ビーフンなどのこと

答え

| | | | |
|---|---|---|---|
| A | B | C | D |
|---|---|---|---|

パズルを解いて、さあ応募!

すてきな粗品をプレゼント
みちのくほいす「テーマ大賞」……1名
クロスワードパズル正解者の中から……5名

- ◆ 応募のきまり
 - ・応募は1人につき1回有効です。
 - ・紙面の都合により「みちのくほいす」に掲載されないこともあります。
 - ・「みちのくほいす」に掲載されない場合も、パズルは抽選対象になります。
 - ・当選発表を『ふれあい』9月号で行います。あらかじめご了承ください。
- ◆ 応募先
 - ・ハガキ…〔記入例〕をご参照ください。
 - ・電子メール…fureai@mitinoku.or.jp
 - ・FAX…0237-55-5825
- ◆ 応募締め切り 8月24日(月)
※ 当日消印有効

〔ハガキ記入例〕

63 995-0011
村山市楯岡北町 一丁目1番1号
JAみちのく村山 広報係 行

①パズルの答え
②「みちのくほいす」テーマなどに関する身近な話題、ご感想
③郵便番号・住所
④氏名・ペンネーム
⑤年齢
⑥性別
⑦電話番号

ペンネームを使用する方は、本名・ペンネーム両方とも記入して下さい
住所の書き忘れにもご注意ください!

7月号の答え 「モウシヨビ」



パズル正解者の中から厳正な抽選の結果、下記の5名の方が当選しました。おめでとうございます。

- ・村山の終わりのサクランボさん(村山市若野)
- ・犬飼 源一郎さん(村山市大久保)
- ・コスモスさん(尾花沢市横町)
- ・ポチ子の母ちゃん(尾花沢市正殿)
- ・ルルトのオジサン(大石田町田沢)